

志賀坊 森林公園 MAP



「志賀坊」の由来

南津軽の八甲田山系の低丘陵地の山麓は、通称「東根」と呼ばれ古来より宗教色の濃い地区でした。広船地区はこの東根の南端に位置し、中世から近世にかけて「別浦」と称された古い歴史を有する集落です。地区内にはかつて山伏が一坊を構えたと伝わる熊の坊、午の坊、志賀の坊等の地名が多く伝承されています。志賀の坊は、古来の南部道の一つである道筋に位置し、いつからか「志賀坊」と呼ばれ、現在では「志賀坊森林公園」としてその景観と周囲の自然を今に伝えています。



治山「谷止工」

沢沿いには、ミズバショウが多く見られる。

古道



10台くらい駐車できる広場。



ドコの木

雨乞い信仰を象徴する木。



道路に沿って遊歩道がある。



管理道

管理棟

東屋

至一般道



ここからも岩木山が見える。

各種研修のできる休憩室(有料)がある管理棟「志賀坊ふれあい館」
(平川市広船嘉瀬沢47-1 TEL.0172-44-2941 休業日:毎週水曜・冬期)



絶景!
パノラマ
ポイント



くつろぎスペースの「東屋」。



志賀坊西原

屋の景色はもちろん岩木山がシルエットになり浮かびあがる夕暮れ時の景色も最高!



沢をこえる木の橋。

森林浴を思う存分満喫できる豊かな自然。



奥の駐車場までは、未舗装の道が続く。

※ごみは持ち帰りましょう。また草花の持ち帰りはご遠慮ください。



公園内で見られる
さまざまな
植物・虫



フクジュソウ (4月下旬)



カタクリ (4月下旬~5月上旬)



ニリンソウ (4月下旬~5月上旬)



サイハイラン (7月上旬~中旬)



ウスイロオナガシジミ